

## デイリーレポート

船長署名

F. Maru

船名	大島丸		情報発信日時	2025 年 5 月 18 日 12 時 00 分				
現在位置	航海中	時	分	概位	沖			
		<Lat.	-	N / S	-	E / W >		
	停泊中	時	分	概位	沖			
		<Lat.	-	N / S	Long.	-	E / W >	
	錨泊中	時	分	概位	沖			
	<Lat.	-	N / S	Long.	-	E / W >		
操業中	12 時	00 分	概位	鳥島	沖			
	<Lat.	30	-	30.5	N / S	Long.	140 - 19.4 E / W >	
観測中	時	分	概位	沖				
	<Lat.	-	N / S	Long.	-	E / W >		
本船状況 気象海象	針路：	-	度	船速：	-	kt	天候：	c
	風向：	SW	風速：	8.3	m/s	視界：	5	浬
	波高：	1.3	m	風浪階級：	4	うねり階級：	1	
乗船者 状況	乗組員	現在員：	19	名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：						
	生徒	現在員：	14	名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：						
指導教官	現在員：	3	名	健康状態：	良好	不良		
	摘要：							
アドバイザー スタッフ	現在員：	1	名	健康状態：	良好	不良		
	摘要：							
○本船動静								
10時30分生物調査実習海域（鳥島沖）着								
<p><b>【学校側コメント】</b></p> <p>昨日の海況の様子ですが、昼頃から八丈島を過ぎた辺りまで時化しました。風速は15m/s前後で風向きは南寄り。本船の針路は、船首寄りから風を受ける針路のため、船長は船体に受ける衝撃を和らげるために針路をジグザクにしたり、船速を落としたりしていました。</p> <p>夜半になって青ヶ島を過ぎた頃には風速も10m/sほどに弱まり、本日、未明には7m/s前後の風速、生徒起床時には、波もだいぶ収まって船体動揺も収まってきていました。</p> <p>昨日の荒天の影響もあり、鳥島着は11時頃。今朝の起床時の様子では船酔いしている生徒は数人。鳥島着になり、漂泊する形で、底魚釣り実習が始まれば船体動揺は殆どありません。魚が釣れば気持ちも前向きになります。船酔いはさらに治まります。鳥島着後は、釣り座の設定や釣竿：リールの取付け。そして午後から釣り実習開始です。</p> <p>釣り実習は、釣れた魚はどの水深で何が釣れたか！それを船上で魚種や大きさ等を調査するのが重要になります。そのデータの積み重ねをすることで、鳥島付近での魚種の生息状態を知る事も出来ます。底魚の場合、海底の岩礁や岩陰付近に生息している魚種が大多数ですが、時にヒラマサやシマアジといった回遊魚も釣れることがあります。前回の底魚釣り実習ではカンパチは釣れましたが、ヒラマサやシマアジは皆無でした。果たして今回は…そんな期待もある底魚釣り実習です。元気に楽しく！怪我や事故のないよう一つ一つの動作に細心の注意を払いながら今日と明日の底魚釣り実習に取り組んで欲しいと思っています。</p>								